

平成20年8月4日

各 位

上場会社名 大同メタル工業株式会社
 代表者 代表取締役会長兼最高経営責任者 判治 誠吾
 (コード番号 7245)
 問合せ先責任者 上席執行役員総務センターチーフ 玉谷 昌明
 (TEL 052-205-1401)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,000	1,250	1,200	200	4.45
今回発表予想(B)	36,000	1,500	1,200	530	11.81
増減額(B-A)	1,000	250	—	330	—
増減率(%)	2.9	20.0	—	165.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	32,865	448	389	△714	△16.28

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,700	2,300	2,150	150	3.34
今回発表予想(B)	29,100	2,650	2,690	670	14.93
増減額(B-A)	400	350	540	520	—
増減率(%)	1.4	15.2	25.1	346.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	26,300	1,792	1,796	△850	△19.39

修正の理由

1. 第2四半期累計期間の業績修正の理由

(1)第2四半期累計業績予想に対し、売上増による増収効果に加え、原材料の値上がり影響の発生によるズレ、国内子会社を含めた国内の生産再編による効果、それに、米国大同メタルベルフォンテン、中国の大同精密金属(蘇州)をはじめ海外関連子会社の業績が総じて順調に推移したことでのプラス要因が見込まれますが、一方、棚卸資産の評価基準の変更や税制改正による減価償却などのマイナス要因も予想されますことから、本件第2四半期の連結、個別業績予想を修正するものです。

(2)なお、第1四半期の業績を踏まえた第2四半期の業績予想は、第1四半期において発生した棚卸資産の評価基準の影響がないこと、それに、総じて第2四半期は業績回復が見込まれることによるものが主な要因としてあげられます。

2. 通期業績見通しについて

第2四半期(中間期)累計業績予想を修正致しておりますが、通期業績予想の変更はございません。

これは、第2四半期累計業績予想に対し、通期業績予想では原材料価格の値上がりの影響が増加すること、原油高の影響での自動車の売れ筋の変化による影響が海外関連子会社で発生することが予想されることから、通期業績予想は修正していません。

(注)

業績予想につきましては、現時点で入手可能な数字に基づき当社グループで判断したものであり、実際の業績はこれらの予想と異なる場合がありますことをご承知置きください。

以 上